

多言語解説パネル作成・設置業務仕様書（公募型プロポーザル）

○業務名 多言語解説パネル作成・設置業務

○目的 萩・明倫学舎の常設展示コーナーにおいて「テーマ」に沿った多言語解説を行うことで、文化資源への関心が高くない方や基礎知識が少ない方、また、外国人に対しても展示品の価値や魅力を十分に伝えるとともに、理解増進を図る。

なお、多言語解説の作成及び設置にあたり、常設展示コーナーに合わせたデザインや設置が必要となることから、公募型プロポーザル方式により選定する。

○業務期間 令和8年8月～令和9年2月

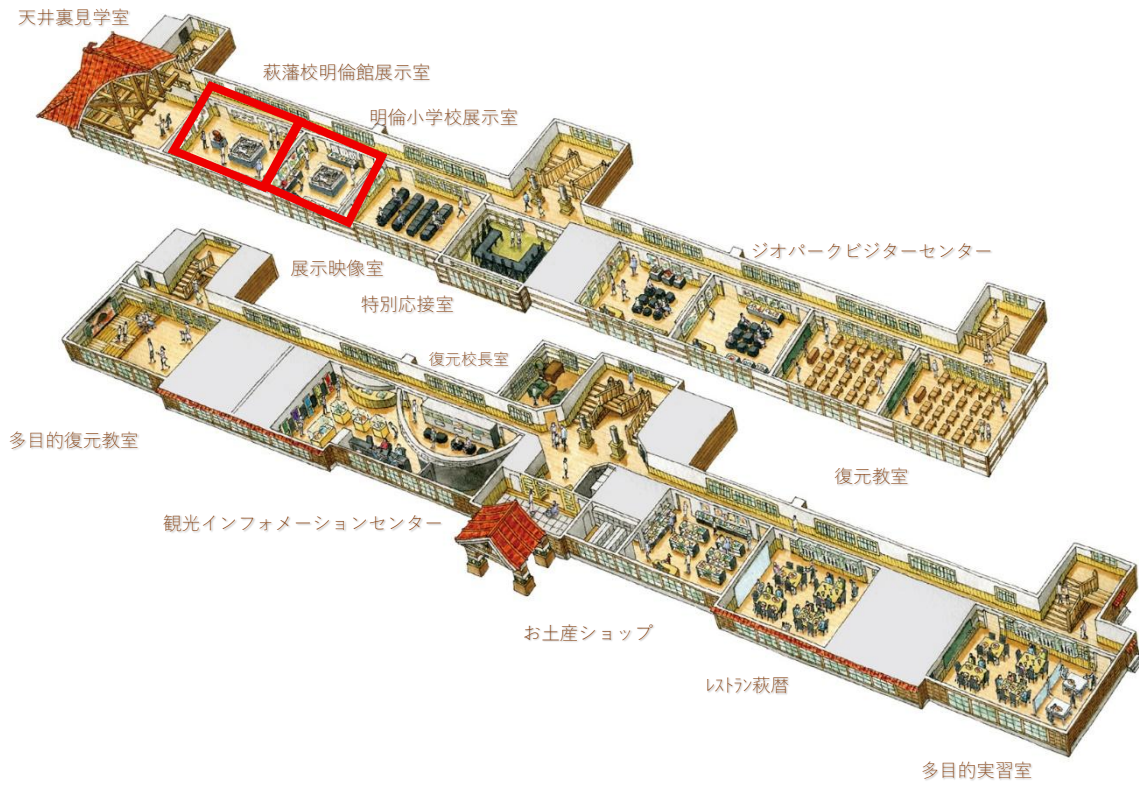
- 業務内容
- ・多言語解説案内（パネル等）を作成し、各コーナーで紹介。
 - ・多言語案内は日本語及び英語とし、音声案内用の二次元コードも記載。
 - ・多言語解説文は、観光庁「地域観光資源の多言語解説整備支援事業」により令和7年度に作成済。
 - ・解説文の設置数等（予定）は、以下のとおり。

展示コーナー	設置数	文字数（目安） ※英語ワード数	備考
萩藩校明倫館展示室	1	500W	本館
明倫小学校展示室	1	500W	本館
世界遺産ビジターセンター	1	500W	2号館
	7	250W	
幕末ミュージアム	1	500W	2号館
	8	250W	
合計	19	500W×4 250W×15	

- その他
- ・解説文の設置にあたり、来館者の動線を確保すること。
 - ・制作物及び資材の搬入・搬出において、来館者の通行や観覧等に支障が生じる恐れがあるときは、当該業務を開館時間（午前9時から午後5時まで）以外の時間に実施すること。

○設置エリア

【本館】



【2号館】

